

平成30事業年度

決 算 報 告 書

自：平成30年4月1日

至：平成31年3月31日

国立大学法人東京工業大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人東京工業大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	22,157	22,622	465	(注1)
うち補正予算による追加	—	0	0	
施設整備費補助金	775	712	△ 62	(注2)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	1,977	2,360	383	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	50	50	—	
自己収入	6,782	7,249	468	
授業料、入学料及び検定料収入	5,612	5,770	159	(注4)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	1,170	1,479	309	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	11,311	15,352	4,041	(注6)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	84	55	△ 29	(注7)
計	43,136	48,403	5,267	
支出				
業務費	29,023	27,899	△ 1,123	
教育研究経費	29,023	27,899	△ 1,123	(注8)
うち授業料免除実施事業	—	0	0	
診療経費	—	—	—	
施設整備費	825	762	△ 62	(注9)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	1,977	2,360	383	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	11,311	13,577	2,265	(注11)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	43,136	44,599	1,463	
収入-支出	—	3,803	3,803	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、プロジェクト経費に係る前年度よりの運営費交付金債務が繰り越されたため、予算額に比して決算額が465百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、計画変更等により、予算額に比して決算額が62百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、計画変更等により、予算額に比して決算額が383百万円多額となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入の増等により、予算額に比して決算額が159百万円多額となっています。

(注5) 雑収入については、主として財産貸付料収入の増等により、予算額に比して決算額が309百万円多額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究収入の獲得に努めたこと、及び決算額に前年度からの繰越金1,196百万円を含めて計上していることから、予算額に比して決算額が4,041百万円多額となっています。

(注7) 目的積立金取崩については、計画変更等により、決算額が29百万円少額となっています。

(注8) 業務費については、主として繰越額が生じたこと等により、予算額に比して決算額が1,123百万円少額となっています。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が62百万円少額となっています。

(注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が383百万円多額となっています。

(注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,265百万円多額となっています。